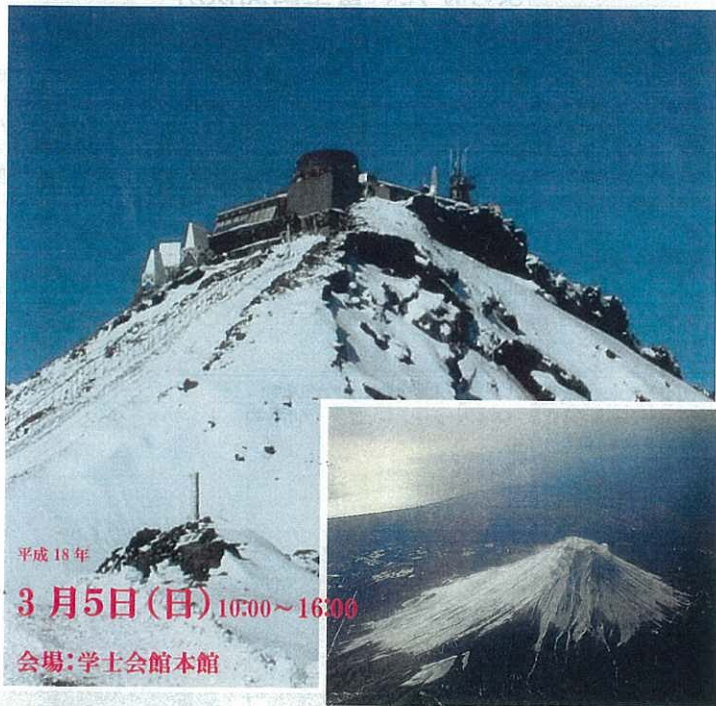


富士山測候所国際シンポジウム

Mt. Fuji International Symposium



平成 18 年

3月5日(日) 10:00~16:00

会場: 学士会館本館

(ご案内)

シンポジウムに参加をご希望される方は、裏面にありますご案内をご覧ください。

また、このシンポジウム前日の4日(土)9:30~16:00に同じ会場におきまして、国内外の研究者によります国際ワークショップを開催いたします。見学をご希望される方は、当日、直接会場にお越しください。国際ワークショップは事前申込不要です。

学士会館本館



主催:NPO法人富士山測候所を活用する会(申請中)

共催:富士山高所科学研究会・大成建設株式会社

東京都千代田区神田錦町 3-28

TEL 03-3292-5936

よみがえれ富士山測候所

—国際極地高所科学研究ネットワーク構築を目指して—

気象観測施設としての使命を終え、解体の危機にある富士山測候所の新たな利活用を考える国際シンポジウムを開催します。

ここでは、極地高所研究施設としての学術的活用案について、スイス・マルガリータヒュッテやハワイ・マウナロア山、中国・長白山での研究者を迎え、海外における先進的な研究概要を学ぶとともに、富士山測候所の科学技術振興や発展に関わる国内研究者同士との情報交換を行い、富士山測候所の新たな役割と使命を明らかにします。

プログラム

- 富士山測候所活用へのアピール
NPO 法人富士山測候所を活用する会 理事長 浅野勝己
- プレゼンテーション
金潤信 (中国・長白山 大気化学)
ラッセル・シュネル (ハワイ・マウナロア山 大気化学)
ピーター・ベルチェ (スイス・モンテローザ峰 高所医学)
- パネルディスカッション
パネリスト
岩坂泰信(金沢大学教授・大気化学)
増沢武弘(静岡大学教授・植物生態学)
増山 茂(了徳寺大学教授・高所医学)
山本 智(東京大学大学院教授・宇宙物理学)
ラッセル・シュネル (ハワイ・マウナロア山 大気化学)
ピーター・ベルチェ (スイス・モンテローザ峰 高所医学)
コーディネーター
渡辺豊博 (NPO 法人富士山測候所を活用する会 理事)
- アピール宣言

富士山測候所国際シンポジウム参加申込書 (3/5 開催)

※下記申込み書に必要事項をご記入の上、2月24日(金)までに、FAX、Eメール、郵送にてお申込みください。

〒102-0081 東京都千代田区四番町 11-4 四番町ホームズ1階 (株)プリマベラ内 東京事務局

FAX 03-3265-3140 TEL 03-3265-6701 E-mail / npofuji3776@yahoo.co.jp

フリガナ		御電話	
御名前			
御所属	(団体・学校名等)		
御住所			

※本申込書にご記入されました個人情報については、本シンポジウムの業務以外で使用することはありません。